

【校訓：創造実践】【校是：人愛土 土養人】

～人、土を愛せば、土、人を養う～

【設置学科】

農業科学科・動物科学科・環境創造科

農業土木科・バイオ園芸科・食品科学科

生活科学科



【長崎県立諫早農業高等学校】

〒854-0043

長崎県諫早市立石町1003番地

TEL : (0957) 22-0050

令和9年度

入学者選抜要項

(令和9年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領(以下「実施要領」と言う)による)

I 本校の育成したい生徒像・求める生徒像

【育成したい生徒像】

- 農業後継を希望もしくは農業に興味関心を持ち、将来、地域の農業に貢献できる生徒
- 本校で身に付けた知識・技術を生かして地域産業、環境保全、社会福祉において主体的に貢献できる生徒

【求める生徒像】

- 基本的生活習慣を身に付けており、学校生活に積極的に取り組む姿勢を持つ生徒
- 自分の夢や目標など進路実現に向けての目的意識を持つ生徒
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に参加するなど、入学後も意欲的に活動できる生徒

＜特別選抜において特に求める生徒像＞

- 部活動や探究活動に意欲的に取り組み、その活動に貢献できる生徒
- 農業への興味・関心が強い生徒
- 学んだことを生かして地域の産業に貢献しようという意志が強い生徒

II 募集定員について

(1) 特別選抜(自己推薦①、自己推薦②)・一般選抜の募集定員

学科	農業科学	動物科学	環境創造	農業土木	バイオ園芸	食品科学	生活科学	合計
募集定員	40	40	40	40	40	40	40	280
自己推薦①	8以内	8以内	8以内	8以内	8以内	8以内	8以内	24以内
自己推薦②	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	14以上
特別選抜	2～10	2～10	2～10	2～10	2～10	2～10	2～10	42
一般選抜	※	※	※	※	※	※	※	238

※ただし、一般選抜における募集定員は各学科の全募集定員から特別選抜の合格者を減じた数となる。

(2) 検査の方法（各検査項目等の比重）

	選抜区分	検査の方法	各検査項目等の比重		
			調査書等	学力検査	面接
特別選抜	自己推薦①	面接	6	—	4
	自己推薦②	面接	7	—	3
一般選抜		学力検査・面接	3	6	1

Ⅲ 特別選抜自己推薦①

1. 応募資格 長崎県教育委員会の定めによる。（「実施要領」4ページ参照）

2. 通学区域 県全域とする。

3. 志願の手続き（出身中学校長から本校校長へ）

(1) 出願要件

【適用分野・部活動名等】

本校に設置している部活動

※農業土木科は評定基準あり。評定平均 3.0 以上。

※農業土木科以外の学科は評定基準なし。

(2) 入学願書等の受付期間

令和9年1月12日（火）～ 1月18日（月） 9時～16時（最終日は15時）

(3) 志願書類等（様式は県教育委員会高校教育課HPより取得）

<志願者が準備するもの>

ア 入学願書-----様式 1-1

イ 自己推薦書-----様式 2-1

ウ 写真票-----様式 3-5

エ 選抜手数料-----2,200 円を納付する。（「実施要領」39ページ参照）

<中学校で準備するもの>

オ 志願者名簿-----様式 3-1（自己推薦①、②各々作成）

カ 調査書-----様式 6-1（令和8年12月末日現在で作成）

キ 成績一覧表-----様式 6-2

ク 送り状-----様式 3-2（自己推薦①、②各々作成）

(4) 志望学科の記入について

必ず第3志望まで記入する。第3志望まで志望学科を指定する。

(5) その他

入学願書、自己推薦書、調査書等の書類を郵送する場合は、簡易書留とする。レターパックは利用しない。いったん受理した入学願書、自己推薦書、調査書等は、理由のいかんを問わず返還しない。また、入学願書提出後の志願先の変更は認めない。

4. 受検票

志願書類を受理したときは、受領書（様式 3-3）及び受検票（様式 3-4）を交付する。受検票の郵送を希望するときは、送り先を明記した返信用封筒（角形 2 号）に郵送料 620 円の切手を貼付して（簡易書留代金を含む）志願書類とともに提出すること。なお、レターパックは使用できないので注意すること。

＊620 円の内訳（定型外 150g 以内：270 円＋簡易書留 350 円）

5. 選抜方法

（1）検査期日 令和 9 年 1 月 26 日（火） 本校にて

（2）面 接 個人面接

（3）注意事項

- ア 受検者は 9 時までに本館の各控室に集合すること。
- イ 検査当日は受検票を持参すること。忘れた場合は、ただちに本校事務室に申し出て再発行を受けること。
- ウ 検査場では、体育館シューズまたは上履きを使用すること。
- エ 当日は、筆記用具を持参すること。なお、検査場には商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能をもつ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。
- オ 検査場の下見は、1 月 25 日（月）13 時から 16 時までとする。
- カ 合格とならなかった者は、「実施要領」10 ページ「8 合格者の発表」の（2）－ア及びイに基づき、改めて希望する高等学校に出願することができる。なお、選抜手数料は必要としない。ただし、出願に当たっては、特別選抜で発行された受検票を入学願書に添付するものとする。

（4）合格者発表 本校ホームページに受検番号のみ発表
 令和 9 年 1 月 29 日（金）14 時

IV 特別選抜自己推薦②

1. 応募資格 長崎県教育委員会の定めによる。（「実施要領」4 ページ参照）

2. 通学区域 県全域とする。

3. 志願の手続き（出身中学校長から本校校長へ）

（1）出願要件

次の 1～4 のいずれかに該当する者

- 1 農業後継を希望している者
- 2 大学等への進学、公務員、就農、就職等の自己実現を図ろうとする明確な目的意識を有する者又は在学中に資格取得をめざしたい者
- 3 文化・スポーツ等の分野で優れた能力、適性、実績を有し、入学後も意欲的な活動が期待できる者
- 4 探究活動等で実績を有し、入学後も意欲的な活動が期待できる者

※農業土木科は評定基準あり。評定平均 3.0 以上。

※農業土木科以外の学科は評定基準なし。

(2) 入学願書等の受付期間

令和9年1月12日(火)～1月18日(月) 9時～16時(最終日は15時)

(3) 志願書類等(様式は県教育委員会高校教育課HPより取得)

<志願者が準備するもの>

- ア 入学願書-----様式 1-1
- イ 自己推薦書-----様式 2-2
- ウ 写真票-----様式 3-5
- エ 選抜手数料-----2,200 円を納付する。(「実施要領」39ページ参照)

<中学校で準備するもの>

- オ 志願者名簿-----様式 3-1 (自己推薦①、②各々作成)
- カ 調査書-----様式 6-1 (令和8年12月末日現在で作成)
- キ 成績一覧表-----様式 6-2
- ク 送り状-----様式 3-2 (自己推薦①、②各々作成)

(4) 志望学科の記入について

第1志望のみ記入する。第2・第3志望には斜線を引くこと。

(5) その他

入学願書、自己推薦書、調査書等の書類を郵送する場合は、簡易書留とする。レターパックは利用しない。いったん受理した入学願書、自己推薦書、調査書等は、理由のいかんを問わず返還しない。また、入学願書提出後の志願先の変更は認めない。

4. 受検票

志願書類を受理したときは、受領書(様式 3-3)及び受検票(様式 3-4)を交付する。受検票の郵送を希望するときは、送り先を明記した返信用封筒(角形2号)に郵送料 620 円の切手を貼付して(簡易書留料代金を含む)志願書類とともに提出すること。なお、レターパックは使用できないので注意すること。

*620 円の内訳(定型外 150g 以内: 270 円+簡易書留 350 円)

5. 選抜方法

(1) 検査期日 令和9年1月26日(火) 本校にて

(2) 面 接 個人面接

(3) 注意事項

- ア 受検者は9時までに本館の各控室に集合すること。
- イ 検査当日は受検票を持参すること。忘れた場合は、ただちに本校事務室に申し出て再発行を受けること。
- ウ 検査場では、体育館シューズまたは上履きを使用すること。
- エ 当日は、筆記用具を持参すること。なお、検査場には、商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能をもつ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。
- オ 検査場の下見は、1月25日(月)13時から16時までとする。

カ 合格とならなかった者は、「実施要領」10ページ「8 合格者の発表」の(2)ーア及びイに基づき、改めて希望する高等学校に出願することができる。なお、選抜手数料は必要としない。ただし、出願に当たっては、特別選抜で発行された受検票を入学願書に添付するものとする。

(4) 合格者発表 本校ホームページに受検番号のみ発表
令和9年1月29日(金) 14時

V 一般選抜

1. 応募資格 長崎県教育委員会の定めによる。(「実施要領」4ページ参照)

2. 通学区域 県全域とする。

3. 志願の手続き(出身中学校長から本校校長へ)

(1) 入学願書等の受付期間

令和9年2月1日(月)～2月5日(金) 9時～16時(最終日は15時)

(2) 志願書類等

<志願者が準備するもの>

ア 入学願書-----様式1-4

イ 写真票-----様式3-5

ウ 選抜手数料-----2,200円を納付する。(「実施要領」39ページ参照)

全日制課程の選抜手数料をすでに納付している者については、選抜手数料は必要としない。この場合、前志願先で発行された受検票を添付すること。

<中学校で準備するもの>

エ 志願者名簿-----様式3-1

オ 調査書-----様式6-1(令和8年12月末日現在で作成)

カ 成績一覧表-----様式6-2

キ 送り状-----様式3-2

(3) 志望学科の記入について

第3志望まで記入することができる。第2志望までは志望学科を指定できる。第3志望には「どの科でもよい」のみ記入することができる(特定の学科を指定できない)。第2・第3志望がない場合は、空欄とせず必ず斜線を引くこと。空欄の場合は、第2志望・第3志望がないものとして処理する。

(4) その他

入学願書、調査書等の書類を郵送する場合は、簡易書留とする。レターパックは利用しない。いったん受理した入学願書・調査書等は、理由のいかんを問わず返還しない。また、入学願書提出後の志願先の変更は認めない。

4. 受検票

志願書類を受理したときは、受領書(様式3-3)及び受検票(様式3-4)を交付する。受検票の郵送を希望するときは、送り先を明記した返信用封筒(角形2号)に郵送料 620円分の切手を貼付して(簡易書留料代金を含む)志願書類とともに提出すること。なお、レターパックは使用できないので注意すること。

*620円の内訳(定型外150g以内:270円+簡易書留350円)

5. 選抜方法

- (1) 検査期日 令和9年2月16日(火) 9:00~13:45 本校にて
17日(水) 9:00~11:50 本校にて
学力検査終了後、午後から受検者全員について集団面接を行う。

- (2) 検査教科 第1日目:国語・英語〔聞き取りテストを含む〕・理科
第2日目:社会・数学

(3) 注意事項

- ア 受検者は両日とも9時までに本館の各控室に集合すること。両日とも昼食を持参すること。
イ 検査当日は受検票を持参すること。忘れた場合は、ただちに本校事務室に申し出て再発行を受けること。
ウ 検査場では、体育館シューズまたは上履きを使用すること。
エ 検査場には、鉛筆(シャープペンシルも可、色鉛筆は不可)、消しゴム、鉛筆けずり、三角定規一組(分度器などのついているもの、及び直定規は不可)、コンパスを持参すること。なお、商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能をもつ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。また、下敷きの使用は認めない。
オ 検査場の下見は、2月15日(月)13時から16時までとする。

- (4) 合格者発表 本校ホームページに受検番号のみ発表
令和9年3月4日(木)14時

VI 追検査

- (1) 検査期日 令和9年3月2日(火)13:30~ 本校にて
小論文検査終了後、受検者全員に対して面接を行う。

- (2) 検査内容 小論文 14:00~15:00

(3) 注意事項

- ア 受検者は13:20までに本校正面玄関(事務室前)に集合すること。
イ 検査当日は受検票を持参すること。忘れた場合は、ただちに本校事務室に申し出て再発行を受けること。
ウ 検査場では、体育館シューズまたは上履きを使用すること。
エ 検査場には、鉛筆(シャープペンシルも可、色鉛筆は不可)、消しゴム、鉛筆けずり、三角定規一組(分度器などのついているもの、及び直定規は不可)、コンパスを持参すること。なお、商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能をもつ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。また、下敷きの使用は認めない。

- (4) 合格者発表 本校ホームページに受検番号のみ発表
令和9年3月4日(木)14時

VII 合格者登校日

合格者は、3月23日（火）に保護者同伴で登校すること。また、合格者は筆記用具及び体育館シューズまたは上履きを必ず持参すること。やむを得ず登校できない場合は、3月23日（火）10時までに連絡すること。集合時間を含め、詳細をHPに掲載するので、必ず確認すること。

VIII その他

- （１）毎月の納入金 …… P T A会費・生徒会費等の諸経費 月額3,300円（令和8年度実績）

※授業料：「高等学校等就学支援金制度」を申請・認定によって無償化になります。

- （２）寄宿舎（男子のみ） …… 寮費 月額55,000円（令和8年度実績）

※別途入寮費5,000円が必要 ※希望者：合格者登校日に申し出ること。

- （３）県外からの入学志願について

「実施要領」5～6ページに従い、手続きを行う。特別選抜自己推薦②と一般選抜において県外からの入学を志願する場合は、令和8年12月18日（金）までに、本校に電話(0957-22-0050)で申し出ること。

- （４）障害等のある受検者への対応について

「実施要領」6ページに従い、手続きを行う。障害等があるため、通常の方法による受検が困難と認められる場合、中学校長は入学願書受付期間より前、又は入学願書受付期間に志願先（受付期間より前は志願予定の）高等学校長に対し、受検上必要と考えられる配慮措置について申請を行う。申請は当該受検者の志願の予定が明らかとなった時点からできるだけ速やかに行うこと。

長崎県立諫早農業高等学校

令和9年度 入学者選抜

出願書類・記入例

(様式1-1)

※受付番号

特別選抜（自己推薦①・自己推薦②） 入学願書

令和 △ 年 △ 月 △ 日

諫早農業 高等学校長 様
(長崎県立は不要)

志願者氏名	〇〇 ▼▼
保護者氏名	〇〇 ◆◆

貴校への入学を志願いたします。

*該当する選抜区分の欄に1つだけ○印を付けること

自己推薦①	自己推薦②
○	

志願者	ふりがな氏名	〇〇 ▼▼ 〇〇 ▼▼	生年月日	平成 ◇ 年 ◇ 月 ◇ 日
	志願校	諫早農業 高等学校 全日 制	志望学科・コース	第1志望 (例) 農業科学 科 第2志望 (例) 動物科学 科 第3志望 (例) 環境創造 科
	現住所	〒 市または郡から記入。		
	保護者	現住所	〒 志願者の欄に同じ（住所が異なる場合は記入。）	
志願者の略歴	令和6年4月 □□市立●● ※□□市立、□□郡□□町立から 中学校入学			
	年 月 記入。県外は都道府県から記入。 中学校転入			
	年 月 転入の経歴がない場合は斜線を引く。 中学校転入			
	令和9年3月 □□市立●● 中学校卒業見込			
	中学校卒業後			
選抜手数料払込に係る整理番号 (数字12ケタ)		選抜手数料を支払った際に発行された整理番号を記入する。 納付書払いは斜線を引く。		
選抜手数料払込 確認欄		☑ 払込済み 「払込済み」にチェックを入れる。		
備考	記載事項がない場合は斜線を引く。			

「コース」については二重取消線を引くこと。

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

<志望学科について>

自己推薦①の志願者は必ず第3志望まで記入すること。第3志望まで学科を指定すること。

<旧年度卒業生について>

出願時の住所を確認の上、記入。出願に際しては必ず退学の確認をすること。

(様式1-1)

※受付番号

特別選抜（自己推薦①・自己推薦②） 入学願書

令和 △ 年 △ 月 △ 日

諫早農業 高等学校長 様
(長崎県立は不要)

志願者氏名	〇〇 ▼▼
保護者氏名	〇〇 ◆◆

貴校への入学を志願いたします。

*該当する選抜区分の欄に1つだけ○印を付けること

自己推薦①	自己推薦②
	○

志願者	ふりがな氏名	〇〇 ▼▼ 〇〇 ▼▼	生年月日	平成 ◇ 年 ◇ 月 ◇ 日		
	志願校	諫早農業 高等学校 全日 制	志望学科・コース	第1志望	(例) 農業土木 科	「コース」については二重取消線を引くこと。
			第2志望	科		
			第3志望	科		
	現住所	〒 市または郡から記入。県外は都道府県から記入。				
保護者	現住所	〒 志願者の欄に同じ（住所が異なる場合は記入。）				
志願者の略歴	令和6年4月 □□市立●● ※□□市立、□□郡□□町立から 中学校入学					
	年 月 記入。県外は都道府県から記入。中学校転入					
	年 月 転入の経歴がない場合は斜線を引く。 中学校転入					
	令和9年3月 □□市立●● 中学校卒業見込					
	中学校卒業後					
選抜手数料払込に係る整理番号 (数字12ケタ)		選抜手数料を支払った際に発行された整理番号を記入する。 納付書払いの場合は斜線を引く。				
選抜手数料払込 確認欄		☒ 払込済み 「払込済み」にチェックを入れる。				
備考	記載事項がない場合は斜線を引く。					

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

<志望学科について>

自己推薦②志願者は第1志望のみ記入すること。第2・第3志望には斜線を引く。後頁の「志望学科の記入について」を参照すること。

<旧年度卒業生について>

出願時の住所を確認の上、記入。出願に際しては必ず退学の確認をすること。

(様式1-4)

※受付番号

一般選抜／定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜／

入学願書

連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

令和 △ 年 △ 月 △ 日

諫早農業 高等学校長 様
(長崎県立は不要)

志願者氏名

〇〇 ▼▼

保護者氏名

〇〇 ◆◆

貴校への入学を志願いたします。

志願者	ふりがな 氏 名	〇 〇 ▼ ▼ 〇〇 ▼▼	生年 月 日	平成 ◇ 年 ◇ 月 ◇ 日
	志願校	諫早農業 高等学校 全日 制	志望 学科・ コース	第1志望 (例) バイオ園芸 科 第2志望 (例) 食品科学 科 第3志望 (例) どの科でもよい 科
	現住所	〒 市または郡から記入。県外は都道府県から記入。		
保護者	現住所	〒 志願者の欄に同じ（住所が異なる場合は記入。）		
志願者の略歴	令和6年 4 月 □□市立●● ※□□市立、□□郡□□町立から 中学校入学			
	年 月 記入。県外は都道府県から記入。 中学校転入			
	年 月 転入の経歴がない場合は斜線を引く。 中学校転入			
	令和9年 3 月 □□市立●● 中学校卒業見込			
	中学校卒業後 記載事項がない場合は斜線を引く。 どちらかにチェックを入れる。			
特別選抜等受検の有無		☒ 受検あり ☐ 受検なし チェック後、下に整理番号を記入ください		
選抜手数料払込に係る整理番号 (数字12ケタ)		選抜手数料を支払った際に発行された整理番号を記入する。 納付書払いの場合は斜線を引く。		
選抜手数料払込 確認欄		☒ 払込済み 「払込済み」にチェックを入れる。		

「コース」については二重取消線を引くこと。
「どの科でもよい」の場合は「科」と「コース」の両方に二重取消線を引くこと。

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

特別選抜受検ありの場合は直近の選抜で発行された受検票を添える。

<志望学科について>

後頁の「志望学科の記入について」を参照すること。

<旧年度卒業生について>

出願時の住所を確認の上、記入。出願に際しては必ず退学の確認をすること。

願書の志望学科・コースの記入について（*本校にはコースはないため、二重線で削除）

- 1 **特別選抜（自己推薦①）**・・・願書の志望学科欄は、必ず第3志望学科まで記入する。また特別選抜に関しては「どの科でもよい」と記入することはできない。

<正しい記入例：自己推薦①>

第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業土木 科 コース	第1志望	生活科学 科 コース
第2志望	動物科学 科 コース	第2志望	バイオ園芸 科 コース	第2志望	農業科学 科 コース
第3志望	環境創造 科 コース	第3志望	食品科学 科 コース	第3志望	動物科学 科 コース

<受付できない記入例：自己推薦①>

第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業科学 科 コース
第2志望	動物科学 科 コース	第2志望	どの科でもよい 科 コース	第2志望	農業科学 科 コース
第3志望	環境創造 科 コース	第3志望	食品科学 科 コース	第3志望	動物科学 科 コース

- 2 **特別選抜（自己推薦②）**・・・願書の志望学科欄は、必ず第1志望学科のみ記入し、他の欄は斜線を引く。
また特別選抜に関しては「どの科でもよい」と記入することはできない。

<正しい記入例：自己推薦②>

第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業土木 科 コース	第1志望	食品科学 科 コース
第2志望	動物科学 科 コース	第2志望	どの科でもよい 科 コース	第2志望	農業科学 科 コース
第3志望	環境創造 科 コース	第3志望	食品科学 科 コース	第3志望	動物科学 科 コース

<受付できない記入例：自己推薦②>

第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業科学 科 コース
第2志望	動物科学 科 コース	第2志望	どの科でもよい 科 コース	第2志望	動物科学 科 コース
第3志望	環境創造 科 コース	第3志望	食品科学 科 コース	第3志望	動物科学 科 コース

- 3 **一般選抜**・・・願書の志望学科欄は、第3志望学科まで記入できる。なお、第2志望学科までは学科を指定できる。第3志望学科を記入する場合は、「どの科でもよい」のみ記入することができる（特定の学科を指定できない）。また、第2・第3志望学科がない者は、第2・第3志望学科欄に斜線を引くこと。空欄の場合は、第2・第3志望学科がないものとして処理する。

<正しい記入例：一般選抜>

第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業科学 科 コース
第2志望	動物科学 科 コース	第2志望	動物科学 科 コース	第2志望	農業科学 科 コース
第3志望	どの科でもよい 科 コース	第3志望	食品科学 科 コース	第3志望	動物科学 科 コース

<受付できない記入例：一般選抜>

第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	農業科学 科 コース	第1志望	どの科でもよい 科 コース
第2志望	動物科学 科 コース	第2志望	どの科でもよい 科 コース	第2志望	農業科学 科 コース
第3志望	環境創造 科 コース	第3志望	食品科学 科 コース	第3志望	動物科学 科 コース

(様式2-1)

※

特別選抜（自己推薦①） 自己推薦書

令和 △ 年 △ 月 △ 日

諫早農業 高等学校長 様

(長崎県立は不要)

□□ 立

●●

中学校

氏名

○○

▼▼

入学後の活動種目・分野

(例) 野球

志願理由

誤字・脱字等がないように記入してください。また、育成したい生徒像・求める生徒像・出願要件を踏まえて、記入してください。

主な実績・結果

活動名・大会名 等

学年

実績・結果

添付書類

(例) 第○回全国中学校◎◎大会

3

決勝トーナメント進出

有

(例) 第○回全日本◎◎大会長崎県大会

3

第1位

有

(例) 令和7年度長崎県◎◎選手権大会

2

ベスト8

有

(例) 第○回□□市中学校総合体育大会(野球)

2

準優勝

無

備考

活動名・大会名は市大会、県大会、九州大会、全国大会等がわかる表記をすること。

主な実績・結果が多い場合は備考欄に記入する。記載事項がない場合は斜線を引く。

原則、実績・結果を証明する書類を添付してください。

(注) 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。(入学願書の記入上の注意の1に準じる)

2 「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類(賞状・新聞記事等)の写しを添付すること。

3 添付する書類はA4判サイズとし、「添付書類」欄に「有」・「無」のいずれかを記入すること。

4 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。

5 ※欄は記入しないこと。

(様式2-2)

※

特別選抜（自己推薦②） 自己推薦書

令和 △ 年 △ 月 △ 日

諫早農業 高等学校長 様
(長崎県立は不要)

□□ 立 ●● 中学校 氏名 ○○ ▼▼

主体的活動を通して

志願理由

誤字・脱字等がないように記入してください。また、育成したい生徒像・求める生徒像・出願要件を踏まえて、記入してください。

取得資格は必ず証明する書類を添付すること。

原則、実績・結果を証明する書類を添付すること。

取得資格がない場合は斜線を引くこと。

取得資格等	1	名称	階級・スコア等	添付書類	2	名称	階級・スコア等	添付書類
		実用数学技能検定	3級	有				
主な実績・結果		活動名・大会名 等	学年		実績・結果			添付書類
		(例) 令和8年度九州中学校体育大会(ソフトテニス)	3		団体3位、全国大会出場			有
		(例) 九州合唱コンクール	3		金賞			有
備考		取得資格や主な実績・結果が多い場合備考欄に記入する。記載事項がない場合は斜線を引く。 活動名・大会名は市大会、県大会、九州大会、全国大会等がわかる表記をすること。						

(注) 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。(入学願書の記入上の注意の1に準じる)

2 「取得資格等」、「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類(合格証明書、賞状・新聞記事等)の写しを添付すること。

3 添付する書類はA4判サイズとし、「添付書類」欄に「有」、「無」のいずれかを記入すること。

4 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。

5 ※欄は記入しないこと。

県実施要領のPP108－109を参照の上、
記入すること。

(様式6－1)

調 査 書

令和 年度 第 3 学年 組 号										※ 記入しない				
志願者	ふりがな				性別						現住所	市または郡から記入 ※県外は都道府県から記入 入学願書と一致させること		
	氏名	入学願書と一致させること											入学願書と一致させること	
	生年月日	平成 年 月 日				略歴	令和 年3月中学校卒業 見込							
保護者	氏名	親権者または後見人を記入				保護者 現住所	志願者の欄に同じ ※住所が異なる場合は記入							
	学年	観 点 別 学 習 状 況				評 定	特 別 活 動 の 記 録							
各 教 科 の 記 録	国 語	知識・技能		1	2	3	1	2	3	学級活動				
		思考・判断・表現								学校行事				
		主体的に学習に取り組む態度								生徒会活動				
	社 会	知識・技能								行動の記録				
		思考・判断・表現								基本的な生活習慣				
		主体的に学習に取り組む態度								健康・体力の向上				
	数 学	知識・技能								自主・自律				
		思考・判断・表現								責任感				
		主体的に学習に取り組む態度								創意工夫				
	理 科	知識・技能								思いやり・協力				
		思考・判断・表現								生命尊重・自然愛護				
		主体的に学習に取り組む態度								勤労・奉仕				
	音 楽	知識・技能								公正・公平				
		思考・判断・表現								公共心・公徳心				
		主体的に学習に取り組む態度								出欠の記録				
	美 術	知識・技能								学年 欠席日数 欠席の主な理由				
		思考・判断・表現								1	0			
		主体的に学習に取り組む態度								2	12			入院10、腹痛2
	保 健 体 育	知識・技能								3	2			
		思考・判断・表現								健康の状況				
主体的に学習に取り組む態度									就学及び受検上配慮すべき事項がある場合、その事項について具体的に記入する。記入すべき事項がない場合は、斜線とする。					
技 術 ・ 家 庭	知識・技能													
	思考・判断・表現													
	主体的に学習に取り組む態度													
外 国 語	知識・技能													
	思考・判断・表現													
	主体的に学習に取り組む態度													
計	知識・技能	△の数	0	0	0									
	思考・判断・表現	△の数	0	0	0									
	主体的に学習に取り組む態度	△の数	0	0	0									
総合的な学習の時間の記録														
参考となる諸事項		①生徒会活動や部活動に取り組んだ場合、記入する。役職がある場合は、それも記入する。 (例) 生徒会長・副会長・〇〇部・〇〇部主将など。 ②取得している資格・段位などがあれば記入する。ただし、同じ資格が複数ある場合は、最上位で取得しているものを記入する。(例) 英語検定3級、漢字検定準2級、剣道三段など。 ③部活動の実績がある場合は記入する。市大会、県大会、九州大会、全国大会等がわかる表記をすること。 ※特別選抜の受検者の調査書については、自己推薦書に記載がある場合は、参考となる諸事項に資格や部活動実績について記載する必要はなし。												
本書の記載に誤りのないことを証明します。 令和 年 月 日 立 記載責任者 職 氏 名 中学校 校長氏名 印														

(注) ※欄は中学校で記入しないこと。

特別選抜に係る調査書の記入について

- 1 令和9年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領の PP108—109を熟読の上、作成して下さい。
斜線の引き方についても、こちらを参照してください。
- 2 志願者氏名、ふりがな、保護者氏名、生年月日、現住所、保護者現住所については願書と調査書を一致させてください。
- 3 欠席日数が学年ごとに合計10日以上ある場合については、必ず理由を記入して下さい。
- 4 調査書については、令和8年12月末日現在で作成して下さい。
- 5 取得している資格・段位などがあれば「参考となる諸事項」に記入してください。ただし、自己推薦書②の取得資格等に記載がある資格は「参考となる諸事項」に記載の必要はありません。なお、同じ資格が複数ある場合は最上位で取得しているものを記入してください。
- 6 生徒会活動や部活動に取り組んだ場合は、「参考となる諸事項」に記入してください。役職がある場合はそれも記入してください。
(例) 生徒会長・副会長・〇〇部・〇〇部主将など
- 7 部活動等の実績がある場合は「参考となる諸事項」に記入してください。活動名・大会名は市大会、県大会、九州大会、全国大会等がわかる表記をお願いします。ただし、自己推薦書①や自己推薦書②に記載済の実績については、「参考となる諸事項」に記入する必要はありません。

一般選抜に係る調査書の記入について

- 1 令和9年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領の PP108—109を熟読の上、作成して下さい。
斜線の引き方についても、こちらを参照してください。
- 2 志願者氏名、ふりがな、保護者氏名、生年月日、現住所、保護者現住所については願書と調査書を一致させてください。
- 3 欠席日数が学年ごとに合計10日以上ある場合については、必ず理由を記入して下さい。
- 4 調査書については、令和8年12月末日現在で作成して下さい。
- 5 取得している資格・段位などがあれば「参考となる諸事項」に記入してください。同じ資格が複数ある場合は最上位で取得しているものを記入してください。
- 6 生徒会活動や部活動に取り組んだ場合は、「参考となる諸事項」に記入してください。役職がある場合はそれも記入してください。
(例) 生徒会長・副会長・〇〇部・〇〇部主将など
- 7 部活動等の実績がある場合は「参考となる諸事項」に記入してください。活動名・大会名は市大会、県大会、九州大会、全国大会等がわかる表記をお願いします。

(様式 3-1)

志 願 者 名 簿

*該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜/ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜/定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜/ 連携型中高一貫教育に係る入学選抜	チャレンジ 選抜
○	いずれか1つに○をつける			

(No. 1)

中学校名	□□立●●中学校	志 願 校 名	諫早農業 高等学校	全 日 制 定 時 制 (夜間・昼間)
------	----------	------------------	-----------	---------------------------

※受検番号	氏 名	備 考	既受検校	通学区域外 志願
記入しない	諫農 瑞穂	環境創造 (科は不要)		
		< 1行あける >		
	諫農 三郎	バイオ園芸 旧年度		
	諫農 四郎	バイオ園芸		
		< 1行あける >		
	諫農 五郎	食品科学		
		< 1行あける >		

〔注1〕選抜ごとにそれぞれ別葉に記入する。

〔注2〕備考欄には下記の順番で学科別とし、第1志望学科を記入する。
各学科の間を1行あける。



の順番で、志望学科別に記入する。

〔注3〕

- ※受検番号欄には何も記入しない。
- 備考欄には第1志望学科を記入する。(○○科の科は不要)。
- 旧年度卒業者は、備考欄に 旧年度 と記入する。
- 複数枚になる場合は、(No. 1) のように番号をつける。
- 志願者名簿では、氏名は外字を使用しない。

(注) 1 「志願校名」欄は、全日制・定時制のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。なお、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の定時制課程については、夜間・昼間のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。

2 ※欄は、高等学校で記入すること。

3 普通科について通学区域外志願の場合は、「通学区域外志願」欄に○を記入すること。

4 志願者が、すでに公立高等学校を受検した場合(志願のみで受検しなかった場合を含む。)は、その受検校名を「既受検校」欄に記入すること。なお、チャレンジ選抜、Ⅱ期選抜において「既受検校」が複数校ある場合はすべて記入すること。

5 選抜ごとに作成すること。ただし、学科・コース別に分けて作成する必要はない。

(様式 3-1)

志 願 者 名 簿

* 該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜/ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜/定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜/ 連携型中高一貫教育に係る入学選抜	チャレンジ 選抜
	○	いずれか1つに○をつける		

(No. 1)

中学校名	□□立●●中学校	志 願 校 名	諫早農業 高等学校	全 日 制 定 時 制 (夜間・昼間)
------	----------	------------------	-----------	---------------------------

※受検番号	氏 名	備 考	既受検校	通学区域外 志願
記入しない	諫農 太郎	農業科学 (科は不要)		
	○○ ▼▼	農業科学 旧年度		
	○○ ▼▼	農業科学		
		< 1行あける >		
	諫農 次郎	動物科学		
	○○ ▼▼	動物科学		
		< 1行あける >		
	諫農 花子	生活科学		

[注1] 選抜ごとにそれぞれ別葉に記入する。

[注2] 備考欄には下記の順番で学科別とし、志望学科を記入する。
各学科の間を1行あける。



の順番で、志望学科別にする。

[注3]

- ※受検番号欄には何も記入しない。
- 備考欄には志望学科を記入する。(○○科の科は不要)。
- 旧年度卒業者は、備考欄に 旧年度 と記入する。
- 複数枚になる場合は、(No. 1) のように番号をつける。
- 志願者名簿では、氏名は外字を使用しない。

(注) 1 「志願校名」欄は、全日制・定時制のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。なお、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の定時制課程については、夜間・昼間のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。

2 ※欄は、高等学校で記入すること。

3 普通科について通学区域外志願の場合は、「通学区域外志願」欄に○を記入すること。

4 志願者が、すでに公立高等学校を受検した場合(志願のみで受検しなかった場合を含む。)は、その受検校名を「既受検校」欄に記入すること。なお、チャレンジ選抜、Ⅱ期選抜において「既受検校」が複数校ある場合はすべて記入すること。

5 選抜ごとに作成すること。ただし、学科・コース別に分けて作成する必要はない。

(様式3-1)

志 願 者 名 簿

*該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜/ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜/定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜/ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	チャレンジ 選抜
いずれか1つに○をつける ○				

(No. 1)

中学校名	□□立●●中学校	志 願 校 名	諫早農業 高等学校	全 日 制 正 時 制 (夜間・昼間)
------	----------	------------------	-----------	---------------------------

※受検番号	氏 名	備 考	既受検校	通学区域外 志願
記入しない	諫農 太郎	農業科学 (科は不要)	諫早農業高校	
	○○ ▼▼	農業科学 旧年度		
	○○ ▼▼	農業科学	大村工業高校	
		<1行あける>		
	寺峰 六郎	動物科学		
		<1行あける>		
	諫農 花子	生活科学		

〔注1〕選抜ごとにそれぞれ別葉に記入する。

〔注2〕備考欄には下記の順番で学科別とし、第1志望学科を記入する。
各学科の間を1行あける。



の順番で、志望学科別にする。

〔注3〕

- ※受検番号欄には何も記入しない。
- 備考欄には第1志望学科を記入する。(○○科の科は不要)。
- 旧年度卒業者は、備考欄に 旧年度 と記入する。
- 既受検校欄は、特別選抜における受検校を記入する。
- 複数枚になる場合は、(No. 1) のように番号をつける。
- 志願者名簿では、氏名は外字を使用しない。

(注) 1 「志願校名」欄は、全日制・定時制のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。なお、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の定時制課程については、夜間・昼間のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。

2 ※欄は、高等学校で記入すること。

3 普通科について通学区域外志願の場合は、「通学区域外志願」欄に○を記入すること。

4 志願者が、すでに公立高等学校を受検した場合(志願のみで受検しなかった場合を含む。)は、その受検校名を「既受検校」欄に記入すること。なお、チャレンジ選抜、Ⅱ期選抜において「既受検校」が複数校ある場合はすべて記入すること。

5 選抜ごとに作成すること。ただし、学科・コース別に分けて作成する必要はない。

選抜ごとにそれぞれ別葉で作成する。

(様式3-2) 送り状

文 書 番 号
令和 ◇ 年 ◇ 月 ◇ 日

諫早農業 高等学校長 様
(長崎県立は不要)

□□ 立 ●● 中学校長 ▼▼ ○○ 印

令和9年度長崎県公立高等学校入学志願者の
入学願書等の提出について

別紙志願者名簿に記載のとおり、本校から_____名の者が貴校を志願しますので、
下記部数の入学願書等を提出します。

*該当する選抜区分の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜/ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜/定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜/ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	チャレンジ選抜
○	いずれか1つに○をつける			

1～6以外の提出書類があれば7に記入する。記

1 入 学 願 書	計	◆ 通
2 写 真 票	計	◆ 通
3 志 願 者 名 簿	計	◆ 通
4 調 査 書	計	◆ 通
5 成 績 一 覧 表	計	◆ 通
6 自 己 推 薦 書	計	◆ 通
7 そ の 他	(例) 特別選抜自己推薦①添付書類4枚	

*合格者受検番号一覧の送付は、原則、志願者名簿を送信する際に使用しているEメールアドレスへお願いいたします。

*なお、チャレンジ選抜及び定時制Ⅱ期選抜においては、「7その他」に記載したEメールアドレスへ送付をお願いいたします。